



今月の援農状況

Let's Activate Area AGRI

- 春の到来を控えて 多様な作業依頼が事務局にありました。ハウス内のかたづけ・畑の残菜処理・竹林伐採応援 そして 例月の野菜出荷作業などでした。
- 春先作業の一段落を待って 応援先の農家さん若手グループと釣り旅行に参加させていただき会員の方もおみえになるようです。
- ☆ 「安全第一」で 楽しく 和気あいあいと 喜んでいただける活動を。

援農コーナー “ 傷害保険について ”

総会で傷害保険の事が話題になりました。

- 「傷害対応は 自己管理・自己責任」という考え方で すずしろ22は参加をお願いしています。一方的な方針かもしれませんが ご了解のうえ作業に参加いただけますよう あらためて ご連絡します。
- 従いまして 傷害保険につきましても ご本人が 自らの意思で加入していただくことをお願いしています。ご依頼をうけて 事務手続きは事務局が代行します。このため 「保険掛金も参加者負担 = 会員の受取金 450円より支払い」とさせていただいていますこと を ご承知置き下さい。
- 保険掛金 援農 1時間につき 6円。イベント1日1人 20円
入院保険 日額 5000円、 通院保険 日額 3000円
死亡保険 500万円



農園・SPP・イベント 便り ☆ 技術体得・会員交流・遊休地対応の活動



梅の木畑にて
雪の残る畑で講習会



☆富所農園

空き区画の京ねぎ・ニンニク・ノラボが 元気に 生育中。
再募集で空き区画が無くなった時の対応が新たな悩み？

☆うめの木

500株ほどのえんどうを支える竹材で茶一色の区画もあと一月程でみどり波打つ畑に一変するはず。乞 期待。

☆すずらん

- ・マルチ不使用の玉葱に追肥。やはり 若干の遅れあり。
- ・みころも霊堂から軽トラ一台分の落葉を運搬し苗床作り。「楽しい作業 来年はもっと早く 1月にしましょう」
- ・中村貞夫さんによるブルベ剪定講習会を急ぎよ開催。

「土に生き 野に親しむや 春來たる」 (現代農業)

2010年度 総会 報告

2/5(土)台町市民センターで 2011 年度総会が開催されました。正会員 129 名の内 出席 34 名、委任状 55 名でした。ほぼ原案どおり承認いただけました。ご指摘いただきました貴重なご意見を今年度の活動に反映させていただきます。新しく理事に井上明、川口葉子、小牧義隆、佐久間寛子、飛田恵美子、中井光三、長井確晴、中西忠一、中村貞夫、水野智久(10名)、監事に川村美恵子、若林裕子各氏が就任しました。合津秀雄、鈴木省司両氏は発足以来、すずしろ22を支えてこられました。任期満了のため、退任されました。



総会后 農家さんとの情報交換の場を設け「印象的な栽培事例(成功事例・失敗事例)」の紹介をいただきました。

理事長 就任のご挨拶 中村 貞夫

この度 理事長という大役をお引受けするに当たり大変 不安と戸惑いを感じます。同じ会員ですが 私の場合は援農を受けるだけで 援農活動や共同農園に参画した経験がありません。

しかし 前理事長さんをはじめ 役員と会員の皆様のご努力で 素晴らしい会に発展しております。特に合津さんのリーダーシップによる「社会の要請に応えられる組織作り」は盤石な基盤ができたと思います。

この想いを確りと受けとめ 継承することが私達の努めと考えております。不慣れではありますが頑張ります。皆様のご指導の程 よろしく申し上げます。

☆事務局からのお知らせ 人材—農家需要 と市民意欲のマッチング

(1) あと数日で啓蟄

今年は例年以上の長期陣乾燥と厳しい寒さの冬でしたが いよいよ農の季節の到来です。畑作業をしていますと 小鳥が虫を求め 近くまで 集まって来ます。啓蟄です。

(2) 八王子NPO会議

読売新聞にも紹介されたミーティングが2/19に開催され すずしろ22からも2人の理事さんに参加いただきました。NPO間の連携等の面でも前進が期待できそうです。

(3) 「広報 はちおうじ」

3月1日版に 富所農園の募集記事を掲載していただく予定です。「市民農園参加者募集説明会」春の農作業季節の到来に合わせて 全区画の充当をめざします。

<発行 会報紙編集会>

合津 highz_85@cosmos.ocn.ne.jp 飛田 emiko_tobita@ybb.ne.jp 川口 leaf_river-86@nifty.com